



Press Release

2017年10月2日
アステラス製薬株式会社
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

グリーンリボンキャンペーン開始

臓器移植普及推進月間 10月1日よりスタート
「誰かのために、できること。みんなで意思表示の輪を広げよう。」

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長CEO:畑中 好彦、以下「アステラス製薬」と、公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク(本部:東京、理事長:門田 守人、以下「(公社)日本臓器移植ネットワーク」)は、本年も臓器移植普及推進月間である10月に合わせ、「グリーンリボンキャンペーン」(<http://www.green-ribbon.jp>)を展開することをお知らせします。なお、アステラス製薬は、2004年より本キャンペーンを支援しています。

本年のグリーンリボンキャンペーンは、昨年に引き続き「誰かのために、できること。みんなで意思表示の輪を広げよう。」を合言葉に展開します。臓器提供ご家族のエピソードをもとにした、村上虹郎さん、工藤夕貴さん、オダギリジョーさんらが出演する映画『緑色音楽』(りよくしよくおんがく)の制作のほか、今年で3年目となる全国各地の著名なランドマークや建物をグリーンにライトアップする全国GREEN LIGHT-UP ProjectやFacebookでのグリーンリボンサポーターの募集等、各種イベントを開催します。キャンペーンの主なイベントプログラムの詳細は、別紙の通りです。

また、アステラス製薬は、世界各国の移植に関わる団体等を長年にわたり支援しており、世界移植者スポーツ大会連盟(WTGF)と共に、臓器移植を受けた患者さんが充実した活動的な生活を送れるよう支援する世界的なプログラム、Fit for Life! (<http://wtgf.org/about-fit-for-life/>)を昨年より立ち上げています。なお、本年は、Billion Steps Challenge という取り組み(www.stridekick.com/wtgf)を実施しています。

グリーンリボンキャンペーンでは、様々なイベントプログラムを通じて、一人ひとりが移植医療を“ジブンゴト”として考える機会を提供し、臓器提供の意思表示という具体的なアクションにつなげるだけでなく、その輪をより多くの人に広めることを目指しています。

なお、昨年に引き続き、映像・音楽コンテンツのメディアパートナーとして株式会社スペースシャワーネットワーク(本社:東京、代表取締役社長:近藤 正司)が本キャンペーンの趣旨に賛同し、協力しています。

以上

グリーンリボンとグリーンリボンキャンペーンについて

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルです。グリーンは成長と新しいいのちを意味し、“Gift of life”(いのちの贈りもの)によって結ばれた臓器提供者(ドナー)と移植が必要な患者さん(レシピエント)のいのちのつながりを表現しています。臓器を提供してもいいという人と移植を受けたい人が結ばれ、よりたくさんいのちが救われる社会を目指しています。

(公社)日本臓器移植ネットワークをはじめとする関連団体では、より多くの人に移植医療について理解してもらうため、毎年10月の臓器移植普及推進月間を中心に、グリーンリボンキャンペーン等の理解促進・啓発につながる取り組みを展開しています。

グリーンリボンキャンペーン公式ウェブサイト:<http://www.green-ribbon.jp>

グリーンリボンキャンペーンFacebookページ:<https://www.facebook.com/GreenRibbon.jp>

*関連イベントの詳細は、公式ウェブサイト、Facebook ページにて随時お知らせします

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社(<http://www.astellas.com/ja>)は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

公益社団法人 日本臓器移植ネットワークについて

(公社)日本臓器移植ネットワーク(<http://www.jotnw.or.jp>)は、死後に臓器を提供したいという人やその家族の意思を活かし、臓器の移植を希望する人に最善の方法で臓器が贈られるように橋渡しをする日本で唯一の組織です。臓器の移植を希望する方の登録業務、移植医療の普及啓発も主な事業としています。今年は臓器移植法施行 20 周年にあたり、(公社)日本臓器移植ネットワークが中心となり 20 周年記念事業を行います。

別紙〈主なイベントプログラムなどについて〉

■映画『緑色音楽』(りよくしょくおんがく)

株式会社スペースシャワーネットワークの協力のもと、臓器提供ご家族のエピソードをもとに映画を制作しました。村上虹郎さんや工藤夕貴さん、オダギリジョーさんらが出演。若者を中心として、幅広い世代に臓器移植や意思表示についての認知と共感を図ります。映画をより多くの方にご覧いただけるよう無料で招待制の特別上映会を開催します。応募はスペシャル web サイトにて受け付けています (http://www.green-ribbon.jp/gr_movie2017/)。さらに人気若手バンド never young beach が歌う主題歌『なんかさ』が流れる映画スピンオフ・ショートムービーも制作。この映画をご覧いただいた一人でも多くの方が臓器提供の意思表示について考え、行動するきっかけになることを期待しています。

情報解禁日 : 2017年10月2日(月)4:00

出演者 : 村上虹郎、工藤夕貴、オダギリジョーほか

監督・脚本 : 中村佳代

ストーリー : 歯科大浪人中の潤は、叔父、母、祖父と郊外に暮らしていた。すべてが煩わしく自室にひきこもっていた夏の終わり、潤は亡き父が臓器提供者であることを知る。空っぽだった家に風が吹き抜け、庭の緑が揺らぎはじめる。そして、潤はあることを決意する。

主題歌 : 『なんかさ』 never young beach

備考 : ヒューマンラストシネマ渋谷ほか首都圏6カ所で特別上映会を実施。

特別上映会日程 : 10/16(月)@ヒューマンラストシネマ渋谷 10:15開場(予定)
当日は村上虹郎さん、栗林藍希さん、工藤夕貴さんらによる舞台挨拶を予定しています。

10/20(金)@京橋テアトル試写室

10/21(土)@日本シネアーツ社試写室

10/28(土)@アットシアター新宿

11/2(木)@イオンシネマみなとみらい

11/9(木)@映画美学校試写室

映画の予告編トレーラー、特別上映会、応募等の情報はこちらをご覧ください。

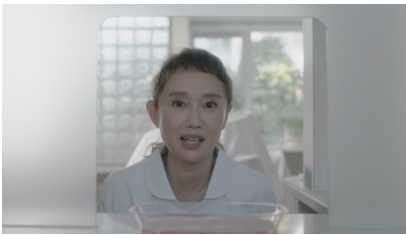
スペシャルwebサイト: http://www.green-ribbon.jp/gr_movie2017/

<出演者>



村上虹郎

2014年、映画『2つ目の窓』(河瀬直美監督)にて、デビュー。
第29回高崎映画祭 最優秀新人男優賞など受賞多数。



工藤夕貴

日本のみならず米映画界へも進出。「ミステリートレイン」、「ヒマラヤ杉に降る雪」では、ハリウッド作品にて主演を務めた。他作品でも各国映画祭にて受賞作多数。国際派女優としても知られる。



オダギリジョー

「アカルイミライ」で初主演。近年の公開に「オーバー・フェンス」
「湯を沸かすほどの熱い愛」「続・深夜食堂」「南瓜とマヨネーズ」
など。

<監督・脚本>

中村佳代/映画監督・映像ディレクター。群馬県桐生市生まれ。映画、CM、MV、映像の幅広い分野で活躍している。映画「東京オアシス(トウコとナガノのはなし)」「ひもかわラブソディ(KIRINJI)」「はやね はやおき うんちよし(MOROHA)」。CM「docomo 広末登場(カジヒデキ)」「チオビタ(くるり)」「駅すばあと 新気流に乗って(爆弾ジョニー)」「LAWSON ロールケーキ(曽我部恵一)」。MV「パンチドラク・ラブソング(サニーデイ・サービス)」「Tシャツ(サニーデイ・サービス)」「カンフーダンス(かせきさいだぁ)」「永い夜(曽我部恵一 BAND)」「忘れらんねえよ(忘れらんねえよ)」

<音楽>

never young beach/ネバーヤングビーチ。2014年春に、安部と松島の宅録ユニットとして活動開始。2014年9月に阿南、巽、鈴木が加入し、現体制の5人組になる。2015年5月に1stアルバム『YASHINOKI HOUSE』をリリースしロングセラーとなり2015年の<CDショップ大賞>ノミネート作品に選ばれる。7月末にFUJI ROCK FESTIVAL'15に出演。2016年6月に2ndアルバム『fam fam』をリリースし、2017年<CDショップ大賞>のノミネート作品に2作連続で選出、入賞と関東ブロック賞を受賞。2017年7月19日(水)にメジャーデビュー作となる3rdアルバム『A GOOD TIME』をビクターのスピードスターレコーズから発売、9月からは全国ワンマンツアー『A GOOD TIME』TOURを赤坂BLITZほか全国11都市で開催し全公演SOLD OUTとなる。

HP : <http://neveryoungbeach.jp/>

■ 全国 GREEN LIGHT-UP Project

グリーンリボンデー※の10月16日(月)に、移植医療のシンボルであるグリーンリボンにちなんで、東京タワーをはじめ全国各地の著名なランドマークや建物をグリーンにライトアップします。点灯するランドマークが昨年より増え、今年は全国40数カ所で点灯予定です。この取り組みにより、移植医療が広く認知され、理解が進むことを期待しています。

日 程 :10月16日(月)

概 要 :東京タワーがグリーンに点灯されるほか

青 森 県 :青森県観光物産館アスパム

岩 手 県 :東北電力、めがね橋

福 島 県 :鶴ヶ城

栃 木 県 :八幡山公園、宇都宮タワー

東 京 都 :フジテレビ社屋、レインボーブリッジ、
東京お台場 パレットタウン 大観覧車、東京ゲートブリッジ、
パーク芝浦、自由の女神

神 奈 川 県 :よこはまコスモワールド 大観覧車「コスモクロック 21」、大船観音、
横浜マリンタワー、横浜市開港記念会館、川崎マリエン、鶴見つばさ橋

長 野 県 :善光寺

静 岡 県 :掛川城

愛 知 県 :名古屋テレビ塔

京 都 府 :京都タワー

大 阪 府 :日本万国博覧会記念公園「太陽の塔」、OSAKA WHEEL、
天保山大観覧車

兵 庫 県 :神戸ポートタワー、モザイク大観覧車、明石海峡大橋、
明石市立天文科学館

鳥 取 県 :鳥取駅 ケヤキ広場・風紋広場、米子駅 米っ子合掌像

島 根 県 :TSK 山陰中央テレビ本社ビル

広 島 県 :基町クレドふれあい広場、広島駅前南口エールエール館、
本通アーケード

山 口 県 :新山口駅 南北自由通路「垂直の庭」

香 川 県 :高松シンボルタワー

愛 媛 県 :いよてつ高島屋 大観覧車「くるりん」

福 岡 県 :福岡タワー

佐 賀 県 :佐賀県庁

長 崎 県 :長崎県庁舎時計塔、眼鏡橋

宮 崎 県 :宮崎県庁

鹿児島県：ドルフィンポート なぎさタワー、ナポリ通り、
アミュプラザ鹿児島 観覧車「アミュラン」

臓器移植普及推進月間につき、10月16日(月)以外の日に点灯する建物があります。詳細に関しては下記アドレスをご参照ください。

(参考)グリーンリボンキャンペーン公式ウェブサイト内「全国 GREEN LIGHT-UP Project」ページ：http://www.green-ribbon.jp/tokyo_lightup/

※1997年10月16日は、臓器移植法が施行された日です。

毎年10月16日は、家族や大切な人と「移植」のこと「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する日としています。

■ Facebookページで「グリーンリボンサポーター」募集

Facebook ページでは、各イベントの盛り上がりなどグリーンリボンキャンペーンの情報を随時発信します。また、「いいね！」をすること、そして家族や友達に広めることも、立派な応援です。」というメッセージとともに、グリーンリボンキャンペーンに賛同する「グリーンリボンサポーター」を募集しています。このことを通じて、より多くの人に意思表示の輪を広げていきます。

＜本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先＞

グリーンリボンキャンペーン PR 事務局(株式会社イニシャル内) 担当:高橋・篠田・堀井
TEL:03-5572-7334 FAX:03-5572-6065 MAIL:green-ribbon-pr@vectorinc.co.jp